

お願いとご注意

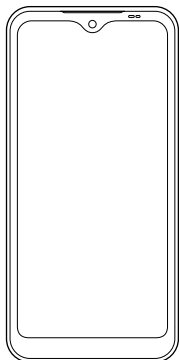
— 重要なお知らせ —

arrows We

お買い上げ品の確認

このたびは、arrows Weをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ arrows We本体



■ クイックスタート

■ お願いとご注意(本書)

- リアケースは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- 本機の電池は内蔵されており、お客様ご自身では交換できません。
- 本書ではmicroSDHCメモリカードおよびmicroSDXCメモリカード(microSDメモリカードを含む)を、以降「SDカード」と記載いたします。
- その他のオプション品につきましては、お問い合わせ先(→P.62)までご連絡ください。

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

ルールを守りましょう

本機の使いかたを誤ると、機器の発熱・破壊・感電といった危険を伴い、死亡または重傷を負う恐れがあります。以下の内容および「安全上のご注意」(→P.7)をお読みのうえ、正しくお使いください。

こんな使いかたはやめましょう

本機をご利用になるときに、誤った使いかたをすると、けがや故障の原因となります。



分解・改造

分解や改造をしないでください。



水濡れ

手や本機が濡れている状態でキャップ類の開閉はしないでください。



外部接続端子の接触禁止

外部接続端子に金属などを触れさせないようにしてください。



指定品以外の使用

本機に使用する機器は、当社の指定品以外のものは使用しないでください。



加熱の禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に本機を入れて加熱しないでください。



運転中

自動車運転中のご使用は危険なため、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。

マナーを守りましょう

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

このようなときは必ず電源を切りましょう

■ 航空機内

航空機内での使用は罰せられることがあります。機内で本機が使用できる場合は、航空会社の乗務員の指示に従い適切にご使用ください。

■ 病院内

病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従いましょう。

■ 混雑した場所など

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性があります。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に悪影響を与える恐れがありますので、事前に本機の通信機能が使用できない状態(例:機内モード)に切り替えるか、または電源をお切りください。

■ 映画館・劇場・美術館など公共の場所

静かにすべき公共の場所で本機を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

マナーを守るための便利な機能

マナーモード

電話がかかってきたときなど、着信音が鳴らないようにします。

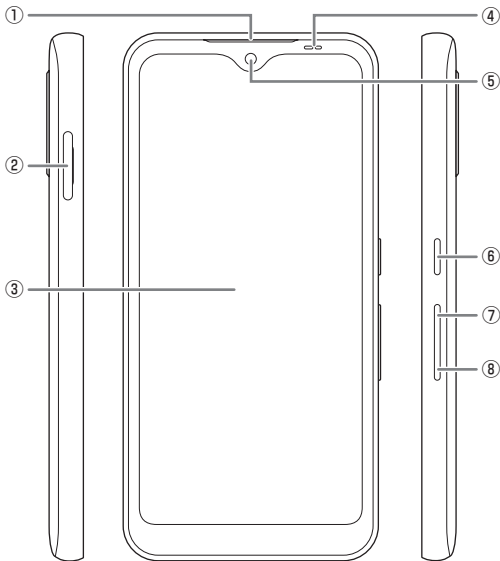
伝言メモ

電話を受けることができないとき、相手の方の伝言を録音できます。

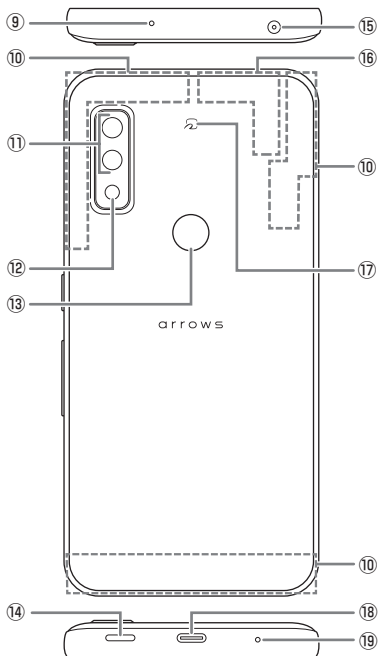
留守番電話サービス

圏外時や電話に出られないとき、留守番電話センターで伝言をお預かりします。

各部の名前／キーのはたらき



- | | |
|------------------|---------|
| ① 受話口 | ⑥ 電源キー |
| ② スロットキャップ | ⑦ 音量大キー |
| ③ ディスプレイ(タッチパネル) | ⑧ 音量小キー |
| ④ 明るさ／近接センサー | |
| ⑤ インカメラ | |



⑨ セカンドマイク

⑩ 内蔵アンテナ部

⑪ アウトカメラ

お買い上げ時にカメラに貼られている透明保護フィルムは、はがしてお使いください。

⑫ フラッシュ／ライト

⑬ 指紋センサー

⑭ スピーカー

⑮ ステレオイヤホン端子

⑯ GPS／Wi-Fi／Bluetooth[®]／
内蔵アンテナ部

⑰  マーク




おサイフケータイ[®]ご利用時にかざします。

⑱ USB Type-C[™]接続端子

⑲ 送話口／マイク







安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※ ¹ を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷※ ¹ を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷※ ² を負う可能性が想定される場合および物的損害※ ³ の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本機、アダプタ、SIMカードの取り扱いについて(共通)

⚠ 危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。防水・防塵性能については以下をご参照ください。→P.35「防水／防塵／耐衝撃性能について」



禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。防水性能については以下をご参照ください。→P.35「防水／防塵／耐衝撃性能について」



禁止

本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつかけたり、物に挟んだりしないでください。内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む



分解禁止

分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

本機の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
→P.35「防水／防塵／耐衝撃性能について」



水濡れ禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については以下をご参照ください。
→P.35「防水／防塵／耐衝撃性能について」



指示

オプション品は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。



水濡れ禁止

お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、充電端子、外部接続端子、マイク、スピーカ部に入らないようにしてください。

本機の破損により、けが、感電などの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。

ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。

また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く。
- 本機の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意



禁止

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水・防塵性能については以下をご参照ください。

→P.35「防水／防塵／耐衝撃性能について」



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

スロットキャップのトレイなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本機を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。

アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本機やアダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

⚠ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本機内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

本機内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告



禁止

フラッシュ／ライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



禁止

自動車などの運転者に向けてフラッシュ／ライトを点灯、発光しないでください。

運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。

けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本機内のスロットキャップの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

また、SIMカードやSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

緊急時ブザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないください。

難聴など耳への障害の原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください。電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本機の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本機に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

注意



禁止

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本機をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、ソフトバンクショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については以下をご参照ください。

→P.21「使用材料」



指示

本機の受話口部、スピーカー部、アウトカメラ部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

アダプタの取り扱いについて

⚠ 警告



禁止

アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。



禁止

コンセントやアクセサリースOCKETにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタに変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本機にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

海外で使用可能なACアダプタ: AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

DCアダプタ: DC12V・24V(マイナスアース車専用)



指示

DCアダプタのヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。

指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

アダプタをコンセントやアクセサリースOCKETに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本機にアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。
正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いてください。
電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いて行ってください。
抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

注意



禁止

コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態でアダプタに継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。

SIMカードの取り扱いについて

⚠ 注意



指示

SIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

使用材料

arrows We本体

使用箇所		使用材料／表面処理
ディスプレイパネル		強化ガラス／AFコーティング
外装 ケース	側面	PA-GF樹脂／アクリル系UV 硬化塗装処理
	リアケース	PC樹脂／アクリル系UV硬化 塗装処理
受話口		PET／なし
アウトカメラパネル		強化ガラス／なし
電源キー		PC樹脂／アクリル系UV硬化 塗装処理
音量キー		PC樹脂／アクリル系UV硬化 塗装処理
スロット キャップ	キャップ部	PC-GF樹脂+SUS／アクリ ル系UV硬化塗装処理
	パッキン部	シリコンゴム／なし
	トレイ	PC-GF樹脂+SUS／なし
ステレオイヤホン端子		PA樹脂／なし
銘板 プレート	プレート	PCシート／なし
	バーコード	PET／なし
USB Type-C接続端子		PA樹脂／なし
指紋センサー		エポキシ樹脂／アクリル系UV 硬化塗装処理

お願いとご注意

お取り扱いについて

■ 本機・SIMカード・ACアダプタ(別売品)・オプション品について(共通)

- 本機の防水性能(IPX5、IPX8相当)を発揮するために、スロットキャップをしっかりと取り付けた状態でご使用ください。

ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本機内部に浸水させたり、ACアダプタ(別売品)・オプション品に水をかけたりしないでください。

ACアダプタ(別売品)・オプション品は防水性能を有しておりません。雨の中や水滴がついたままでスロットキャップの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。

調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証の対象外となります。

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンなどの中で重いものの下になったりしないようにしてください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本機のディスプレイやアウトカメラパネルは強化ガラスを使用しておりますが、無理な力や強い衝撃を与えたりすると割れる恐れがあります。万が一、ディスプレイやアウトカメラパネルが欠けたり割れたりしたときは、使用を中止し破損部に触れないでください。
- 極端な高温、低温は避けてください。
 - ・ 温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。風呂場でのご使用については、「防水性能でできること」(→P.35)をご参照ください。
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。

- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質する恐れがあります。
- 家庭用電化製品(テレビ、スピーカーなど)をお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、離れてご使用ください。
- 通話中、アプリ使用中および充電中など、ご使用状況によっては本機が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 子供が使用する場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。
- 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データの消失の原因となります。
- USB Type-C接続端子やステレオイヤホン端子に外部機器などを接続するときは、端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損、故障の原因となります。
- キャッシュカード、フロッピーディスク、クレジットカード、テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消失する場合があります。
- SDカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり本機の電源を切ったりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- 傷つけたり、折ったり、曲げたり、重いものをのせたりしないでください。また、落としたり衝撃を与えたりしないでください。内部データの消失、故障の原因となります。

■ 本機について

- 本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、次の操作で「技適マーク」を確認できます。

ホーム画面で  → 「デバイス情報」 → 「規制ラベル」

- 本機に登録された連絡先・メール・ブックマークなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万が一、内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在することがあります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 強く押す・たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷や破損の原因となります。
- キーやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けしないでください。傷の発生や破損の原因となります。
タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押しついたり、先のとがったもの(爪・ボールペン・ピンなど)を押し付けたりしないでください。
以下の場合、タッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - ・ 手袋をしたままでの操作
 - ・ 爪の先での操作
 - ・ 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - ・ 保護シートやシールなどを貼った状態での操作
 - ・ ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - ・ 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - ・ 水中での操作
- 公共の場所でご使用いただく際には、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 動画撮影を繰り返し連続動作させた場合、アプリを長時間使用した場合は、本機の一部が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。

- 操作方法や使用環境によっては、本機の温度が高くなる場合があります。その際には安全のため、充電が停止されたり、画面の明るさが調整される場合があります。
また、本機の温度が高い状態が続くときは、警告画面が表示され、本機の電源が切れる場合があります。
- カメラ使用時には、本機の温度が高い状態のまま使用し続けると、警告画面が表示され自動終了する場合があります。
- ご使用中に極端に熱くなる場合は、ただちに使用を中止してください。
- 長時間同じ画像を表示させているとディスプレイに残像が発生することがありますが故障ではありません。残像発生防止と消費電力節約のため、画面消灯の設定を短い時間にすることをおすすめします。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- 明るさセンサーを指でふさいだり、明るさセンサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に明るさセンサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなることがありますのでご注意ください。
- 通話中に髪の毛の上から受話口を当てている場合、近接センサーが正常に動作しなくなり、誤って画面に触れてしまい通話が遮断される場合があります。
- 内蔵アンテナ付近を指や金属物などで触れたりおおったりすると電波感度が弱まる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合には、本機内部に水滴がつくことがあります(結露といいます)。また、エアコンの吹き出し口などに置くと、急激な温度変化により結露する場合があります。結露が発生すると故障の原因になりますのでご注意ください。

- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 本機は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 磁石やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 本機を使用しながら充電すると、充電が完了するまでに時間がかかったり、電池残量が減って充電が完了しなかったりすることがあります。
- 本機はアルコール除菌シート・スプレーを使用して、噴霧または拭き取りにより、本機の消毒や一定量のウイルス除去ができます。^{※1}

本機を除菌・消毒する際には、誤動作防止のため画面を消灯してから行ってください。

スプレーをご使用の場合は、本機から5cm程度離し、霧吹きで噴霧して拭き取り、その後水拭きしてアルコールや液剤を取り除いてください。アルコール除菌シートまたは液剤を浸み込ませたキッチンペーパーをご使用の場合は、本機を拭き取り、その後水拭きしてアルコールや液剤を取り除いてください。

- ・ 使用できる薬剤等は以下のとおりです。

アルコール^{※2}、次亜塩素酸水、界面活性剤(台所用洗剤)、界面活性剤(家具用洗剤)。ただし、塩素や塩素系添加物の含有量が0.05w/v%以下の液剤をご使用ください。


※1 厚生労働省・経済産業省[独立行政法人製品評価技術基盤機構(NITE)]・消費者庁発表の消毒方法をもとに、FCNT株式会社試験方法により検証実施済み(本機の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての消毒用製品・洗剤で洗えることを保証するものではありません)。

※2 市販のアルコール(エタノール)消毒液およびアルコールタイプ(エタノール)のウェットティッシュ。

■ タッチパネルについて

- ポケットやカバンなどに入れて持ち運ぶ際は、画面ロックの状態でご収納してください。画面ロックを解除したまま収納すると誤動作の可能性があります。
- タップ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因になる場合があります。
- タッチパネルにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪先でタップ操作をしないでください。爪が割れたり、けがの原因となる場合があります。

■ 内蔵電池について

- 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、内蔵電池の容量が低下し、ご使用できる時間が短くなります。また、電池寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 内蔵電池はご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合がありますが、安全上問題はありません。
- 内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、内蔵電池の交換時期です。なお、内蔵電池はお客様自身では交換できません。内蔵電池の交換についてはソフトバンクショップなどで、本機をお預かりして有料にて承ります。お問い合わせ先(→P.62)またはソフトバンクショップへご相談ください。
電池の充電能力は次の操作で確認することができます。
ホーム画面で  →「電池」→「電池の性能」
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 長時間充電が完了しない場合は、充電器から取り外して、充電し直してください。

- 電池残量が少なくなると、警告メッセージが表示され、しばらくすると電源が切れます。電池切れの状態では充電を開始した場合、電源を入れてもすぐに起動しないことがあります。その場合は、本機の電源を切ったまま充電し、しばらくしてから電源を入れてください。

■ ACアダプタ(別売品)について

- ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ケーブルを取り外すときは、プラグを持ってまっすぐ引き抜いてください。無理に引き抜こうとすると、故障や破損の原因となりますのでご注意ください。
- ACアダプタのケーブルをアダプタ本体に巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- ACアダプタのプラグやケーブルの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- ACアダプタは、屋内で使用してください。

■ カメラについて

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえで使用ください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- 本機の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影・公表することは、その人の肖像権などの侵害となる恐れがありますのでご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。

■ 著作権について

- 音楽・映像・コンピュータ・プログラム・データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）・改変・複製物の譲渡・ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本機を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切にご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
- 本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますのでご注意ください。

■ 肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、だれにでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権(パブリシティ権)があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

■ SIMカードについて

- SIMカードを紛失・破損した場合は、有償交換となりますのでご注意ください。解約などを行って不要になったSIMカードは、ソフトバンクショップまでお持ちください。
- 故障と思われる場合、盗難や紛失・破損した場合は、ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先(→P.62)までお問い合わせください。
- SIMカードを他のICカードリーダーなどに挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- SIMカードのIC(金属)部分に直接手で触れたり、金属などをあててショートさせたりしないでください。静電気などにより内部データが変化、消失、故障するおそれがあります。
- SIMカードのIC(金属)部分を傷つけないでください。故障の原因となります。
- SIMカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布でふいてください。
- SIMカードにシールなどを貼らないでください。

Bluetooth®機能について

- 本機は、Bluetooth®機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth®機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 周波数帯について

本機のBluetooth®機能が利用する周波数帯は次のとおりです。



2.4FH/XX1

本機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式およびその他の方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。



2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

■ Bluetooth®についてのお願い

- 本機のBluetooth®機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- Bluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機

器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。

- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■ ご使用上の注意

本機のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先(→P.62)までご連絡ください。

Wi-Fi(無線LAN)について

- 無線LAN(WLAN)は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。

- 無線LAN機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 周波数帯について

本機の無線LAN機能が利用する周波数帯は次のとおりです。



2.4DS/OF4

本機は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は40m以下です。



2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Wi-Fiを海外で利用する場合、ご利用の国によっては使用場所などが制限される場合があります。その場合は、その国の使用可能周波数、法規制などの条件をご確認のうえ、ご利用ください。

圏外の場合には、国内外に関わらず2.4GHz帯の12、13チャンネルは使用できません。

■ Wi-Fi(無線LAN)についてのお願い

- 本機のWi-Fi(無線LAN)機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではWi-Fi(無線LAN)機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品、AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、

通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。

- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数のWi-Fi(無線LAN)のアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- Wi-Fi(無線LAN)対応の航空機内であっても本機は使用できません。機内モードに設定してから、電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

■ 2.4GHz機器ご使用上の注意

WLAN搭載機器の周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、ソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先(→P.62)までご連絡ください。

■ 5GHz機器使用上の注意事項

5.2/5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています

(5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント/中継局と通信する場合を除く)。

本機が日本で使用できる周波数とチャンネル番号は次のとおりです。

- 5.2GHz帯:5180~5240MHz(36、38、40、42、44、46、48ch)
- 5.3GHz帯:5260~5320MHz(52、54、56、58、60、62、64ch)
- 5.6GHz帯:5500~5720MHz(100、102、104、106、108、110、112、116、118、120、122、124、126、128、132、134、136、140、144ch)

防水／防塵／耐衝撃性能について

本機は、スロットキャップをしっかりと閉じた状態で、IPX5相当※1、IPX8相当※2の防水性能、IP6X相当※3の防塵性能を有しています。また、MIL規格に準拠する試験※4をクリアした耐衝撃構造を採用しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5L／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、通信機器としての機能を有することを意味します。

※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに携帯電話を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに通信機器としての機能を有することを意味します。

※3 IP6Xとは、保護度合いを指し、直径75 μ m以下の塵埃(じんあい)が入った装置に携帯電話を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

※4 米国国防総省が制定したMIL-STD-810H Method 516.8 Procedure IVに準拠した独自の落下試験を実施しています。

防水性能でできること

- 1時間の雨量が20mm程度の雨の中で、傘をささずに通話ができます。

- ・手が濡れているときや本機に水滴がついているときには、スロットキャップの開閉はしないでください。
- 常温の水道水で手洗いをすることができます。
 - ・スロットキャップが開かないように押さえたまま、強くこすらずに洗ってください。
 - ・規定(→P.35)以上の強い水流を直接当てないでください。
 - ・ブラシやスポンジ、指定(→P.41)以外の石鹸などは使用しないでください。
 - ・泥や土が付着した場合は洗面器などに溜めた水道水の中で数回ゆすって汚れを落とし、流水で洗い流してください。
 - ・洗った後は所定の方法(→P.44)で水抜きしてください。
- 本機は、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープあるいは国内メーカー製の家庭用液体タイプの食器用洗剤を使って洗うことができます(FCNT株式会社試験方法による)。上記以外(固形石鹸や粉末石鹸など)は使用しないでください。
 - ・洗いかたについては、「洗いかたについて」(→P.41)をご参照ください。
- ※ 本機の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての泡タイプのハンドソープあるいは液体タイプの食器用洗剤で洗えることを保証するものではありません。
- 本機についた泡は、やや弱めの水流(6L/分以下、常温の水道水)で、しっかりすすいでください。洗った後は乾いた清潔な布で水抜きしてください。
- 本機を洗う際はスロットキャップを確実に取り付けてください。
- 風呂場で使用できません。
 - ・風呂場でご使用後は、所定の方法(→P.44)で水抜きしてください。
 - ・湯船には浸けないでください。また、お湯の中で使用しないでください。故障の原因となります。万が一、湯船に落としてしまった場合には、すぐに拾って所定の方法

(→P.44)で水抜きしてください。

- 温泉や指定(→P.41)以外の石鹸、入浴剤の入った水には絶対に浸けないでください。万が一、水道水以外が付着してしまった場合は、洗い流してください。洗いかたについては、「洗いかたについて」(→P.41)をご参照ください。
- 風呂場では、温度は5℃～45℃、湿度は45%～99%でご使用ください(ただし、温度36℃以上または湿度86%以上は一時的な使用に限ります)。なお、すべての機能の連続動作を保証するものではありません。
- 蛇口やシャワーからお湯をかけないでください。
- 寒いところから暖かい風呂場などに本機を持ち込むと、急激な温度変化でディスプレイやケース表面に結露が発生する場合があります。結露によりディスプレイが見にくくなったり、タップ操作がしにくくなったりした場合は、本機が常温になるまでお待ちください。

ご使用にあたっての注意事項

次のイラストで表すような行為は行わないでください。

〈例〉



指定以外の石鹸/
入浴剤をつける



ブラシ/スポンジ
で洗う



洗濯機で洗う



強すぎる水流を
当てる



海水につける



温泉で使う

また、次の注意事項を守って正しくお使いください。

- ACアダプタ(別売品)・オプション品は防水/防塵性能を有していません。本機のUSB Type-C接続端子にACアダ

プタを接続している状態では、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。

- 規定(→P.35)以上の強い水流を直接当てないでください。本機はIPX5の防水性能を有していますが、内部に水が入り、感電や電池の腐食などの原因となります。
- 万が一、塩水や海水、清涼飲料水などがかかったり、泥や土などが付着したりした場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風(ドライヤーなど)を当てたりしないでください。
- 本機を水中で移動させたり、水面に叩きつけたりしないでください。
- プールで使用する際は、その施設の規則を守ってください。
- 本機は水に浮きません。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地では凍結したりして、故障の原因となります。
- ステレオイヤホン端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイクに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。
- USB Type-C接続端子に水滴を残さないでください。
- 本機を洗うときは、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープあるいは国内メーカー製の家庭用液体タイプの食器用洗剤を使用してください。上記以外(固形石鹼や粉末石鹼など)は使用しないでください。
- 業務用・無添加・アルカリ性の泡ハンドソープあるいは業務用・無添加・アルカリ性の食器用洗剤は使用しないでください。本体が変色するおそれがあります。
- 指定(→P.41)以外の石鹼、入浴剤、シャンプー、リンス、洗顔剤、メイク落とし、歯磨き粉などで洗わないでください。付着した場合はすぐに水で洗い流してください。
- 洗うときはスロットキャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機、食器洗浄機などで洗わないでください。

- スロットキャップが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、お近くのソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先(→P.62)までご連絡ください。
- スロットキャップのゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、お近くのソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先(→P.62)までご連絡ください。

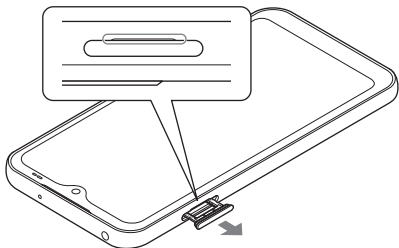
・ 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

防水／防塵性能を維持するために

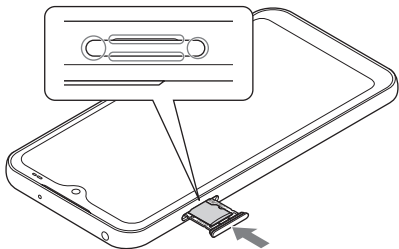
水や粉塵の侵入を防ぐために、必ず次の点を守ってください。

- SIMカードやSDカードの取り付け／取り外し時には、本機のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開け、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出します。

※ スロットキャップを開けた後、スロットキャップを下に強く押さないでください。スロットキャップの破損の原因となります。



- 使用後はスロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に差し込み、○部分をしっかり押します。本体とスロットキャップの間にすき間がないことを確認してください。



- スロットキャップはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など)が挟まると、水や粉塵が入る原因となります。
- ステレオイヤホン端子、USB Type-C接続端子、送話口/マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイク、スロットキャップなどを尖ったものでつつかないでください。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水/防塵性能の劣化を招くことがあります。
- スロットキャップのゴムパッキンは防水/防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。ゴムパッキンをはがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。

・ 防水/防塵性能を維持するため、異常の有無に関わらず、2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は本機をお預かりして有料にて承ります。お近くのソフトバンクショップもしくはお問い合わせ先(→P.62)までご連絡ください。

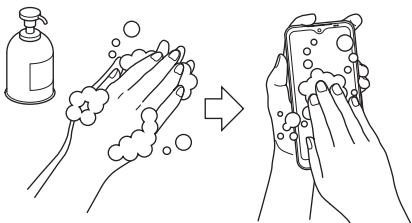
洗いかたについて

本機を洗う場合には注意事項をご確認の上、次の手順で行ってください。

- 市販のアクセサリ商品(端末カバー、ケースなど)は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- 国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープあるいは国内メーカー製の家庭用液体タイプの食器用洗剤を使用してください。上記以外(固形石鹼や粉末石鹼など)は使用しないでください。
- 塩素や塩素系添加物の含有量が0.05w/v%以下の液剤をご使用ください。
- 食器用洗剤を使用する場合は、各製品の使用上の注意をよくお読みの上、使用量の目安を守って洗ってください。
- 本機に、食器用洗剤の原液を直接つけないでください。原液がついた場合はすぐに水で洗い流してください。
- 本機を洗う際は、腕時計、指輪、付け爪などの装飾品は外してください。本体に傷がつくおそれがあります。
- 本機を洗う際は、電源を切ってから行ってください。
- スロットキャップはしっかりと閉じてください。

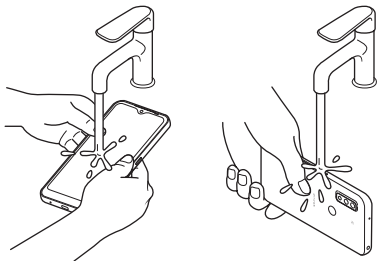
1 泡ハンドソープまたは食器用洗剤を手にとり泡立てたあと、本機を手のひらに乗せ、正面と背面を泡でこするように洗う

- スロットキャップが開かないように押さえたまま洗ってください。



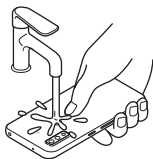
2 正面、背面、各キーなど、本機についた泡が完全になくなるまですぐ

- やや弱めの水流(6L/分以下、常温の水道水)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗ってください。
- スロットキャップの開閉はしないでください。
- スロットキャップに直接水をかけないでください。

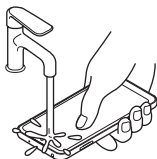


③ 指紋センサー、受話口、セカンドマイク、ステレオイヤホン端子、送話口／マイク、USB Type-C接続端子、スピーカーをすすぐ

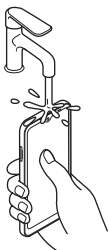
- セカンドマイク、受話口、送話口／マイク、スピーカーに泡ハンドソープや食器用洗剤の成分が残っていると目詰まりが発生し、着信音や通話時の音質が低下するおそれがあります。
また、USB Type-C接続端子は充電不良など故障の原因となります。
しっかり洗い流してください。



指紋センサー



受話口



セカンドマイク
ステレオイヤホン端子



送話口／マイク
USB Type-C接続端子
スピーカー

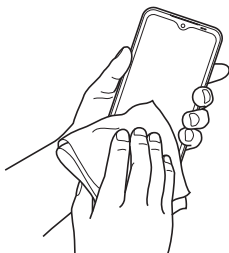
4 水抜きする→P.44

- ・十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。

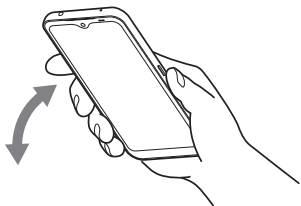
水抜きについて

本機を水に濡らすと、拭き取れなかった水が後から漏れてくることがありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

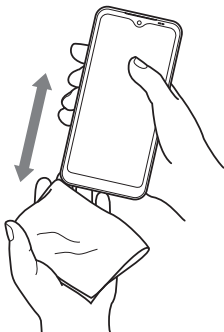
- 1** 本機をしっかりと持ち、正面、背面を乾いた清潔な布などでよく拭き取る



- 2** 本機をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る(受話口とフラッシュ／ライト、指紋センサーの位置を入れ替えて同じように振る)
- ・本機を振り落とさないように、しっかり握ってください。



- 3** 指紋センサー、ステレオイヤホン端子、USB Type-C接続端子、送話口／マイク、受話口、スピーカー、セカンドマイク、キーなどのすき間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本機を10回程度振るように押し当てて確実に拭き取る



4 本機から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させる

- 水を拭き取った後に本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- すき間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

充電のときには

充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 本機が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- 本機が濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから充電してください。
- USB Type-C接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
- ACアダプタは、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りや水のかかる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 濡れた手でACアダプタに触れないでください。感電の原因となります。

SIMカード／SDカードについて

SIMカードについて

SIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。

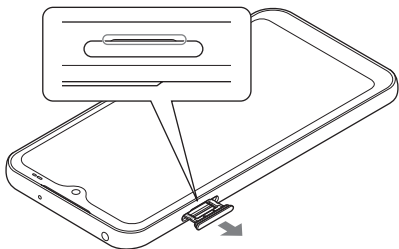
SIMカードを取り付ける

必ず電源を切った状態で行ってください。

- SIMカードの取り付けには、必ずスロットキャップを使用してください。SIMカードを単体で取り付けると、故障の原因となります。

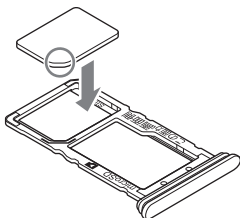
1 本機のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開け、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出す

- ・スロットキャップは本体から外れる構造になっています。

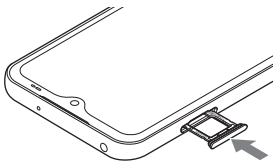


2 SIMカードのIC面を下にしてスロットキャップのトレイにはめ込む

- 切り欠きの方向とはめ込むトレイにご注意ください。
- スロットキャップのトレイからSIMカードが浮かないようにはめ込んでください。



3 本機のディスプレイ側が上に向いていることを確認して、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に差し込む



4 スロットキャップをしっかり押しつけて閉じる →P.40

eSIMのダウンロード

- 1 ホーム画面で⚙️→「ネットワークとインターネット」
- 2 「モバイル ネットワーク」の＋→「代わりに SIM をダウンロードしますか？」→「次へ」→QRコードをスキャン
- 3 「有効化」→確認コード入力→「続行」

SDカードについて

- 本機は、2GBまでのmicroSDカード、32GBまでのmicroSDHCカードまたはmicroSDHC UHS-Iカード、1TBまでのmicroSDXCカードまたはmicroSDXC UHS-Iカードに対応しています。
- 市販されているすべてのSDカードの動作を保証するものではありません。対応のSDカードは各SDカードメーカーへお問い合わせください。
- SDカードの読み込み中や、SDカード内のデータ編集時に電源を切らないでください。データが壊れることや正常に動作しなくなることがあります。
- 他の機器からSDカードに保存したデータは、本機で表示、再生できないことがあります。また、本機からSDカードに保存したデータは、他の機器で表示、再生できないことがあります。

SDカードを取り付ける

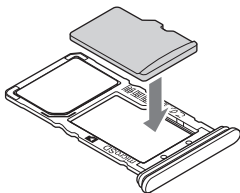
必ず電源を切った状態で行ってください。

- SDカードの取り付けには、必ずスロットキャップを使用してください。SDカードを単体で取り付けると、故障の原因となります。

1 本機のディスプレイ側を上に向け、ミゾに指先をかけてスロットキャップを開け、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に引き出す
→P.47

2 SDカードの金属端子面を下にしてスロットキャップのトレイにはめ込む

- ・スロットキャップのトレイからSDカードが浮かないようにはめ込んでください。



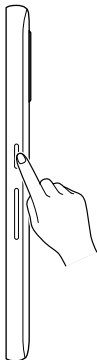
3 本機のディスプレイ側が上に向いていることを確認して、スロットキャップを矢印の方向にまっすぐ水平に差し込む→P.48

4 スロットキャップをしっかり押しつけて閉じる
→P.40

電源操作について

電源を入れる

1 電源キー(長押し)



電源を切る

1 電源キー(長押し)

2 「電源を切る」

3 「OK」

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)が必要になります。

交換機用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号で、契約内容の変更やオプションサービスを一一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)はお忘れにならないようにご注意ください。万が一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先(→P.62)までご連絡ください。
- 交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先(→P.62)までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

PINコードについて


PINコードとは、SIMカード／eSIMの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使用します。

お買い上げ時は、「9999」に設定されています。

- PINコードの入力を3回続けて間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード(PUKコード)が必要となります。
- PINロック解除コードについては、お問い合わせ先(→P.62)までご連絡ください。
- PINロック解除コードを10回間違えて入力すると、SIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクにてSIMカード／eSIMの再発行(有償)が必要となります。

PINコードを有効にする

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

- 1 ホーム画面で  →「セキュリティ」→「詳細設定」→「SIMカードロック」
- 2 「SIMカードをロック」→PINコードを入力→「OK」

PINコードを変更する

- 1 ホーム画面で⚙️→「セキュリティ」→「詳細設定」→「SIM カードロック」
- 2 「SIM PINの変更」→現在のPINコードを入力→「OK」
- 3 新しいPINコードを入力→「OK」→新しいPINコードを再度入力→「OK」

- PINコードの変更は、PINコードを有効にしている場合のみ行えます。

輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標

- microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。



- Bluetooth®とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、FCNT株式会社はライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。
- Qualcomm® aptX™ is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.
- SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- 「Yahoo!」および「Yahoo!」のロゴマーク、「Y!」のロゴマークは、米国Oath Inc.の登録商標または商標です。
- LDAC™およびLDACロゴはソニー株式会社の登録商標です。
- Android は Google LLC の商標です。

- Wi-Fi、Wi-Fiロゴ、Wi-Fi Alliance、WMM、Wi-Fi CERTIFIED、Wi-Fi CERTIFIEDロゴ、WPA、WPA2、WPA3、Wi-Fi Enhanced Open、Wi-Fi Direct、MiracastはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。



- 「Vidhance® and Vidhance® Live Auto Zoom™」はIMINT Image Intelligence AB社の商標です。
- Adobe、Adobe Photoshop Express、およびAdobe Photoshop Expressロゴは、Adobe(アドビ社)の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。「ATOK」は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、その他権利は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。




- 「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。
- FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。
- ふはフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 「UD新ゴNT」は、株式会社モリサワより提供を受けており、フォントデータの著作権は同社に帰属します。「UD新ゴNT」は、同社の登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。
- その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

その他

- 本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品の一部分に、ArcSoft, Inc.が開発したモジュールが含まれています。
- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および／または(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
<https://www.mpegla.com> をご参照ください。

オープンソースソフトウェア

- 本製品には、Apache License V2.0に基づきライセンスされるソフトウェアにFCNT株式会社が必要な改変を施して使用しております。
- 本製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくオープンソースソフトウェアが含まれています。

当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、ホームページで  →「デバイス情報」→「法的情報」→「サードパーティ ライセンス」をご参照ください。

オープンソースライセンスに基づきFCNT株式会社が公開するソフトウェアのソースコードは、下記サイトで公開しています。詳細は下記サイトをご参照ください。

<https://spf.fmworld.net/fcnt/c/develop/sp/android/>

本製品の比吸収率(SAR)について

この機種【arrows We】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

本製品の比吸収率(SAR)については、取扱説明書／オンラインマニュアルを参照してください。

<https://www.softbank.jp/mobile/support/product/arrows-we/>

ソフトウェア更新について

ネットワークを利用してソフトウェア更新が必要かどうかを確認し、必要なときには更新ができます。


- 確認／更新には、通信料はかかりません。
- ソフトウェア更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- 本機の状態(故障・破損・水漏れなど)によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。必要なデータは、ソフトウェア更新前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は、ほかの機能を操作できません。
- ソフトウェア更新中は絶対にSIM カードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先(→P.62)までご連絡ください。

ソフトウェアを更新する

■ 更新をお知らせする通知から

ステータスバーを下にフリック→「システムアップデートが利用可能」の通知をタップし、更新を開始します。

■ 本機の設定から

ホーム画面で  →「セキュリティ」→「セキュリティ アップデート」→「アップデートをチェック」と操作し、更新を開始します。

- ソフトウェア更新が不要な場合、「お使いのシステムは最新の状態です」と表示されます。

- ソフトウェア更新後に再起動しなかったときは、電源キーと音量大キーを8秒以上長押し→電源が切れたら電源キーを長押ししてください。それでも起動しないときは、お問い合わせ先(→P.62)にご相談ください。

保証とアフターサービス

保証について

- 保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- 修理規定に基づき無料修理を行います。修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認頂けます。
<https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf>
- 保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。

- ・ 本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

アフターサービスについて

修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は修理規定に基づいて修理いたします。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

■ 各種お手続き(My SoftBank)

待ち時間0分で、いつでも簡単手続き可能です。利用料金／データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<https://u.softbank.jp/2HHEHkw>



■ カスタマーサポート

機種ごとの操作やサービス内容などのお困りごと・お問合せ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。

<https://u.softbank.jp/3i5JjAB>



ソフトバンク カスタマーサポート

検索



2021年9月 第1版発行

ソフトバンク株式会社

ご不明な点はお求めになったソフトバンク携帯電話取扱店
にご相談ください。

機種名:arrows We

製造元:FCNT株式会社

CA92005-0621

